

みんなで育てよう、緑豊かな私たちの森！子ども達に贈る自然いっぱい森

# 能ヶ谷西緑地だより

2025年 1月 1 日号 297号 能ヶ谷西緑地・樹の会

新年明けましておめでとうございます  
平和で穏やかな一年でありますように



## 【1月の予定】

- ◆1月11日（土）（雨天翌日）  
・花広場落葉かき
- ◆1月25日（土）（雨天翌日）  
・中央広場お散歩道整備  
\* 9:00 現地集合（9:00～11:30）

◆やままゆ連はお休みです◆

問合せ：伊藤（735-8623）  
どなたでも参加自由です。  
作業には汚れても良い服装でおいでください。



## 【緑地に実る】ノササゲ（野大角豆）



別名キツネササゲともいうつる性の多年草で、薄暗い林縁を好んで自生し、ノササゲの「野」の名前とは違い、明るい野で見かけることはありません。花は薄黄色ですがやがて、ドキッとするほど鮮やかな、紫色の豆果をつけます。（長谷部）

※※※※※※※※ 緑地だより ※※※※※※※※

12月14日（土） 晴 参加者10人

短い秋が過ぎ、冬らしい寒さになってきた。晴天続きで、乾いた枯れ葉を踏みしめながら中央広場に向う。上を見上げると、すっかり葉が落ちた枝が青空に向かって伸びている。とてもいい気分になりながら挨拶を交わし、作業予定を聞く。

今日は東側の小田急住宅の斜面の草刈が主な仕事。草刈機の人と、鎌で手刈りの人で進める。もう1つ、緑地内での注意することをまとめた表示板を緑地の各入口に取付ける。これは、鶴川第2小4年生の今年の活動で作ったもの。緑地に興味を持った子供達が考えた成果。若い小学生の毎年の地道な活動に、シニアの私も元気づけられる。

終わる頃、花広場の奥に柵の花が咲いているとの情報！急斜面に咲くその白い花はとても良い香り。ひと枝もらい、家の仏壇に飾り、仏さんもクリスマス気分。作業終わり、体操し、Mさんお手製の蒸しパン等々お茶タイムで舌鼓。

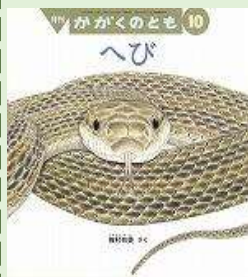
（宮崎）

12月28日（土） 参加者：大人11名 子供3名

今年最後の作業日は、男性陣による南斜面の側溝の蓋を開けて、枯葉と泥土を掻き出す辛い作業から始まった。他メンバー2人は北側の一般道に散乱する緑地の樹木の落葉を片付けた。花広場では、レモングラスを刈り取った後、切り株に稲ワラの薦（こも）をかぶせ、オリーブの若木を植えて薦を被せて冬支度をした。

中央広場では作業後の納会の準備が進む。刈り取ってきた篠竹に鱈のすり身を巻きつけ、竹輪を作った。真竹にはパンケーキの素を塗り重ね、バームクーヘンを作ろうとしたが、ダラダラと流れ落ちてしまい、上手くいかない。何時の間にかホットケーキに変身していた。少しばかり失敗でも、食べ物を自分で作って味わえる、それはとても幸せな時間だろう。

能登の米、ウクライナの小麦、パレスチナのオリーブに遠く思いを馳せる。来年が人間の生きる糧を生み出せる平穏な年である事を願って止まない。（かつた）



今年は巳年。皆さんは蛇は好きですか？西緑地にも蛇がいます。12月7日のやまゆ連の活動の後、小学校の近くの道路にシロマダラが車に轢かれて死んでいました。かわいそうに。シロマダラは夜行性なので、夜獲物を探しに道路に出たところを轢かれたのかも知れません。蛇は隠れるのが好きな動物です。ですので、余り人目に付きません。

蛇は動き回る前に、体を温める必要があります。そのため日向ぼっこをしたりします。蛇を持つときは腕に巻き付かせると安定して、落ち着きます。

蛇は全身がうろこでおおわれていますが、おなか側と背中側ではうろこの形が違います。

蛇のしっぽはどこにあるのかな？

おなか側にうろこの形が変わるところがあります。ここにお尻の穴があり、その先がしっぽです。お尻の穴からうんちも、おしっこも、卵まで出てきます。

蛇がいるところは蛇の食べ物があるから。蛇を食べるものもいるから。つまり、蛇がいるところは自然が豊かなのです。

(齋藤好子)

## 輪飾り作り： 鶴2小 & 西緑地

12月4日（火）の午後は、鶴2小の5年生の親子活動「しめ縄づくり」でした。鶴2小からの依頼を受けたSさんの呼びかけで、樹の会の仲間も手伝いに参加しました。



昨年は藁たたきからやって貰い、稲わらで輪っかを作るところで終わって、飾りつけは各自家でやって貰いました。

今年は前もって藁たたきはやっておき、輪っかを作って飾りをつけるところまででき、完成させました。

折り紙で作った四手、稲穂などでかざりつけ、おめでたい輪飾りができました。

12月22日（日）は西緑地の近隣の方を迎えての輪飾り作りです。中央広場は朝から賑やかでした。藁を分ける人、砧を打つ人、飾り物を机に並べる人・・・

10時になると三々五々参加者が集まってきます。私たちの輪飾りは、4人で一組となって作ります。人手が足りないと、「こちらをお願いします」と声をかけあって、力を合わせて作ります。できると気持ち良い！小4のお子さんもいて、頑張って、きれいな輪飾りができました。

(小川)

**2025年が幸多き年となりますように！**



**みんな元気で、楽しい一年となりますように！**

【やまゆ連・手作りカフェー】

### クラフトテープのかご作り

12月7日（土） 10:00～12:00 平和台集会所

11月にppバンドでかご作りの練習をしましたが、いよいよクラフトテープを使っての本番です。

大、小の長さに切ったテープのセットを、今日の担当Oさんが用意してくれました。

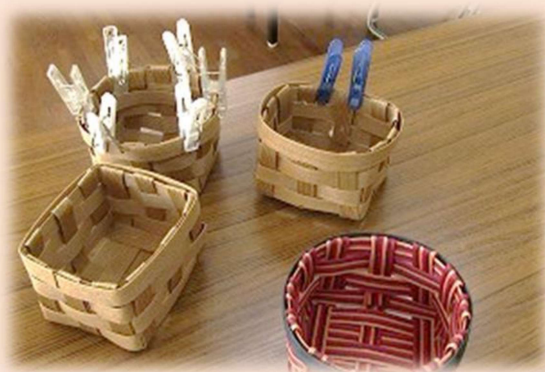
大小4本ずつを組み合わせて底面を作る時、ボンドと洗濯ばさみで仮止めしておきます。しっかり止めてから、脇を立ち上げますが、ピンピン跳ね上がるppバンドに比べると、クラフトテープは扱い易かったです。

そして横紐のテープで編み込んでいきます。今回はみんな時間内に完成しました。

9×9、高さ7cmの小振りのかごですが、後は各自で柿渋やラッカーを塗ると長持ちしそうです。

「かごを作ったのは初めて、ppバンドのも大事にしてるのよ。」と、Fさんが笑顔で話されました。

カフェメニュー 白玉団子入善哉など。  
(桑原)



【緑地の樹】

### ユズリハ

プロフィール:ユズリハ科ユズリハ属の常緑高木

下の道から緑地への山道に入る所に、ユズリハの木があります。大きな葉で、葉の柄が赤ければユズリハです。

おもしろい名前ですね。春に新しい葉が出ると、それまで頑張ってついていた葉が落ちる様子が、場所を譲っているように見えるからなのでしょう。お正月飾りによく使われます、それも、子孫ができてから古い葉が落ちる、世代がつながっているおめでたい木ということなのです。

雌株と雄株があります。緑地の木はどちらなのか・・・今度花をチェックしてみたいです。  
(小川)



ユズリハ



雄花



雌花